

自治会区向けお知らせ便の発行について

隠岐の島町社会福祉協議会は「みんなが支え合うあたがいまちづくり」を理念とし、住み慣れた地域で誰もが安心して暮らせる地域づくりを目指し活動しています。



この度、住みよい地域づくりをより一層推進していくため「自治会区向けお知らせ便」を発行することと致しました。

本会が実施する事業や取り組みをより身近に感じていただくと共に、地区組織等で実施されている福祉活動や先進的な取り組みを紹介し、町内の地域福祉活動を支援していきま

す。また、新型コロナウイルス感染症による地域活動への影響等についても現状把握を行い、情報提供を行う等、地区組織の運営や活動推進に役立つような内容を目指します。

今後は、地区組織の代表の方へ年に2、3回の頻度で送付させていただく予定としておりますので、「一読いただきまますようお願い申し上げます。」ご意見やご感想、また本会へのご相談などございましたらお気軽にお寄せください。



隠岐の島町社会福祉協議会は国道485号線沿い旧中条体育館の裏手で、中条デイサービス横にあります。

(送付につきましては役場地域振興課が所有する「自治会区長名簿」を基に発行致しますのでご了承ください。

地域活動事例のご紹介①

「東町暮らしの手帖」の発行

【東町町内会連合会】

東町町内会連合会の概要

東町町内会連合会は、西郷湾中央から東側に位置し、居住地を山と宇屋川に挟まれた南北に細長い地域です。7つの町内会から成り、世帯数は159世帯、人口307人、高齢化率は約42%となる地域です(令和3年4月1日現在 役場町民課より)。3年に1度行われる「御崎神社祭礼宇屋だんじり舞風流」は町の指定無形民俗文化財に指定されています。



東町町内会連合会では、令和2年度に「東町暮らしの手帖」を発刊しました。

取組のきっかけ

当連合会は居住地のほとんどが土砂災害警戒区域に指定されており、多発する自然災害に備えて、長年自主防災組織を中心に防災や減災のための地域活動に取り組んできました。ただ、近年は少子高齢化が加速し、通院や買い物に出かけるのが大変な高齢者が増加。



▲東町町内会連合会のハザードマップ (出典：隠岐の島町防災ハザードマップ)

そこで、令和2年度に、「高齢者に優しい町、東町づくり事業」を企画しました。

活動財源は自己資金の他、共同募金委員会が赤い羽根共同募金を財源として地域福祉活動を支援する「住みよい地域づくり推進プロジェクト助成」を活用しました。

実施内容は、憩いの場づくりと、車椅子の整備、併せて福祉研修会の実施でした。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の影響で、福祉研修会ははやむなく中止。ただ、「もりがちな高齢者も多く、住民のために何かできないかと考えたのが、東町に特化した防災や暮らしの情報を掲載した「東町暮らしの手帖」の作成でした。

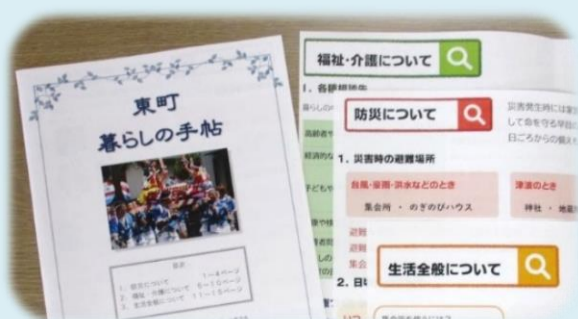
「東町暮らしの手帖」について

手帖はA4の両面印刷で全12ページ。掲載内容は主に、防災、福祉や介護、生活全般についてです。防災については、災害時の避難場所や、断水・停電など非常時の連絡先を中心に掲載しました。福祉・介護については介護保険制度や各種相談先の他、緊急時の連絡先を自身で記入できる欄を設け、もしもの時の備えについて考えてもらうきっかけづくりとしました。

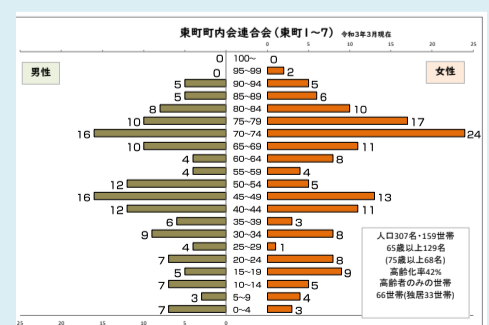
その他、車いすの保管場所や草刈りや墓掃除をしてくれる事業所など、暮らしに役立つサービス事業所の連絡先などを記載しました。

完成までには、本会を含め関係機関と連携を図り、連合会内でもモニター会議を実施し住民の声を反映させました。連合会の全世帯へ配布し、大変喜ばれたそうです。

感染症の影響下で活動が制限された中でも、今できる活動を行い地域のつながりづくりを続けた東町町内会連合会の取り組みでした。



▲完成した「東町暮らしの手帖」



▲東町町内会連合会の人口グラフ (作成：隠岐の島町社会福祉協議会)

地域活動事例の紹介②

高齢者支援「ごみ収集活動」

【蛸木区内青壮年会】

蛸木区の概要

蛸木区は、島の最南端に位置し、海と山に囲まれた集落です。半農半漁で暮らす世帯も多く、世帯数は77世帯、人口185人、うち65歳以上は87名で高齢化率は47%以上です（令和3年4月1日現在 役場町民課より）。

蛸木区内の青壮年会

会では、約3年前から地域内での生活支援活動として、高齢者宅を対象にごみ収集活動を行っています。

取組のきっかけ

蛸木区では兼業漁師の青壮年で結成された組織「かけだし会」が、10年に1度のごんご祭など地区の伝統行事を代々受け継いできました。

近年、結婚して同地区へ戻る30～40代の世代が多くなり、様々な職種の方がかけだし会へ加入しました。

そこで、自分たちの得意分野を生かし何か地域のためにできることがないかと考え取り組み始めたのが、高齢者の生活支援活動でした。



▲かけだし会の作成したチラシ



取組の様子

対象世帯は独居高齢者や高齢夫婦世帯で、収集と処分を行うごみは、可燃ごみや不燃ごみ、普段捨てにくい粗大ごみ等です。

併せて、各世帯をまわる際に困りごとはないか声をかけると、「蛍光灯を替えてほしい」「物干しざおを直してほしい」というちょっとした困りごとの相談があったそうです。出来ることはその場で対応し、とても喜ばれたそうです。

費用については、

「無料にする」と気を遣い遠慮する。「この声があり、各世帯から一律の料金を頂き、出来るだけ多くの人が利用しやすいよう工夫しました。」



▲活動の様子

地区の高齢者からは「いつもありがとうございます」の声が届き、今では春と年末の2回、かけだし会の定例行事として定着しました。今後も若い力を発揮し地域内での互助活動として、続けていきたいとの事です。

本会からのお知らせ

■防災ボランティア講座を開催します

災害ボランティアとして活躍できる人材を養成するとともに、平時からの地域の支え合いを推進し、災害に強い地域づくりを応援します。ぜひお越しください。



日時 11月20日(土)
 時間 13時30分～16時
 (受付13時～)

会場 文化会館 大集会室

内容 講話「災害は起きる！その時私達にできることは…」

講師 出雲市総合ボランティアセンター
 運営委員長 岸幹人

■シルバー人材センター説明会に

ぜひお越しください

毎月第3金曜日の午後2時よりシルバー人材センターの説明会を開催しています。シルバー人材センターのしくみや、お仕事について紹介します。



お気軽にお越しください。

開催日時	会場
11月19日	役場 201会議室
12月17日	社会福祉協議会
1月21日	社会福祉協議会
2月18日	役場 201会議室
3月18日	社会福祉協議会

■地域活動調査についてのご案内

新型コロナウイルス感染症における地域活動への影響が続いています。

本会では、昨年10月、「地域活動のびき」を作成し、各自治会区等へ送付させていただきましたところですが、未だ以前のような地域活動ができていない状況にあります。

そこでこの度、自治会区の活動状況を把握し、地域福祉活動の推進へ役立てるため、地域活動調査を実施することと致しました。

ご多忙の折とは存じますが、本調査の趣旨をご理解いただき、格別のご理解、ご協力を賜りますようお願い致します。

調査結果につきましては、次号の自治会向けお知らせにてご報告させていただきます。定しておりますのでよろしくお願い致します。



※本件に関するご意見、ご感想等がございましたらお気軽に左記までご連絡ください。

発行・お問い合わせ先

隠岐郡隠岐の島町原田 396番地
 隠岐の島町社会福祉協議会
 担当 地域福祉係
 電話 2-06685
 FAX 2-45117
 本会ホームページ
 はこちらから ↓